

本当の情報と偽の情報って
見分けられるの？

情報科学を 哲学する

AI革命ってなに？

これから社会はどうなっていくの？

『IIAS「哲学と先端科学」の対話シリーズ』

第2回テーマ 情報科学/技術を「哲学」する

【開催日時】2020年**9月18日**（金）14:00～

【開催場所】国際高等研究所 コミュニティホール
木津川市木津川台9丁目3番地

【定員】先着30名

【参加費】2,000円
(30歳以下の大学院生・学生、無料)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため
内容を変更して開催します

登壇者紹介 <対談>



大澤 真幸 氏

元京都大学教授

思想誌「大澤真幸THINKING「O」」主宰。
専攻は数理社会学、理論社会学。
日本を代表する気鋭の社会学者であり批評家である。近著に「社会学史（講談社現代新書）」
「三島由紀夫 ふたつの謎（集英社新書）」等がある。（写真提供：東京大学文学部広報委員会）



前田 英作 氏

東京電機大学システムデザイン工学部教授、
知能創発研究所所長（兼務）

パターン認識、機械学習、環境知能が専門。
情報技術開発の最前線にあって企業と研究の何れにも通じている。

このシンポジウムはみなさまの意見で討論がはじまります!!

お申し込み方法：国際高等研究所のホームページよりお申し込みください。



①高等研のホームページより
参加申込
<http://www.iias.or.jp/>

②受付完了のメールを受信

③ウェブアンケートに
回答・送信

④当日参加

国際高等研究所は設立から36年、「人類の未来と幸福のために、何を研究すべきかを研究する」ことを基本理念に、人類が直面する諸課題の予見と解決策の追究をすすめています。

2020年は「5G」の本格的サービスが始まります。「デジタル元年」とも呼ばれ、日本社会は大きく変貌しようとしています。情報のオープン化、パーソナル化はますます進み、加えてビッグデータ、「AI」の進化などと相まって人々に大きな利便性をもたらす反面、プライバシーの保護、セキュリティの確保に大きな困難をもたらすことも疑いありません。

「デジタル情報革命」は、あざなえる縄のごとく光と影を伴って進展すると思われませんが、より根本的な問題は、近代が獲得し、人類史を彩ってきた基本的な価値が崩壊しかねない事態を招いていることです。こうしたことが人々に多くの課題を投げかけ、「不安」に駆り立てているのです。そこから脱出する道はあるのでしょうか。

Q:情報科学/技術の発展は、スマートホンの普及など生活の利便性を高めているが、他方でプライバシー問題など不安を増幅させている。真の豊かさは実現可能だろうか？

Q:情報科学/技術の発展により、AI(人工知能)の知性(性能)が地球上の全人類の知性を超える時点が訪れると言われている。「AI」と人間の共存は可能だろうか？

Q:情報科学/技術の発展は、人間の在り方のほか人間と自然との関係に変更を迫るほどの影響を与えつつある。デジタル革命は、人類史的に見てどのように評価されるか？

登壇者紹介

平田 知久 氏 **コメンテーター**

群馬大学社会情報学部准教授

専門は社会情報学。2018年4月より現職。2008年よりアジア9都市のネットワーク利用の差異とその社会的背景を研究してきました。情報科学技術と「生活」「機器」「人間」の関係について、「それってどこの?」と皆さんに問いかけ、一緒に考えてみたいと思っています。

山崎 スコウ 竜二 氏 **コメンテーター**

大阪大学先導的学際研究機構附属共生知能システム研究センター特任講師

専攻は哲学、知識科学。20世紀には、人の知的な営みの基盤として身体が注目を集めました。21世紀の今日、私たちの身体は多様に変化しつつあり、ロボットやサイボーグ技術が発達しています。技術とともに自身を開発する人間の可能性を問い直しましょう。

駒井 章治 氏 **ファシリテーター**

国際高等研究所客員研究員

東京国際工科専門職大学工学部教授

いざな 討論への誘い

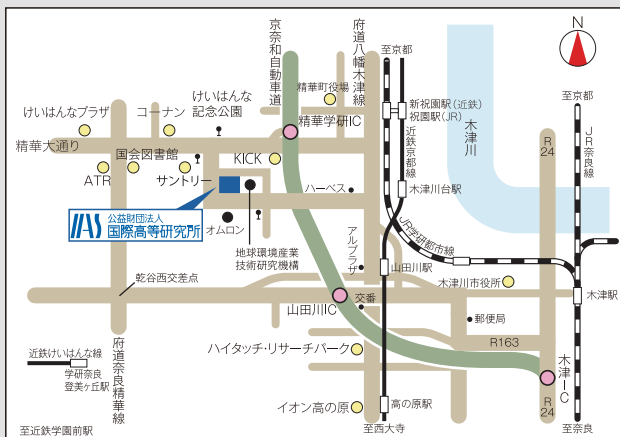
2016年のアメリカ大統領選で顕在化したフェイクニュース。近年では公平性に欠ける情報操作が日常的に行われ、政治のみならず商業や科学においてさえ見え隠れしています。このフィルターバブルを破り外側の世界を見るためには、改めて個人が少しずつ意識を高めて理性を働かせ、各々のアンテナを活用させるためにも社会性を強化する必要があります。では科学技術は、そして私達はこれを実現するために何をなすべきなのでしょう。より善き社会に近づくための一歩となるような会にできれば幸いです。

当研究所では新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染予防対策を実施したうえで本イベントを開催いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

プログラム

14:00	開会
14:05~14:15	参加者事前アンケート結果の紹介
14:15~14:55	対談(大澤真幸氏×前田英作氏)
14:55~15:10	コメンテーターのご意見紹介
15:10~15:20	休憩
15:20~16:20	登壇者と参加者との討論
16:20~16:30	休憩
16:30~17:00	対談(大澤真幸氏×前田英作氏) まとめ(討議・対談を踏まえての問題提起)
17:00	閉会

アクセス



主催: 公益財団法人国際高等研究所
企画: けいはんな哲学カフェ「ゲートの会」/けいはんな「エジソンの会」/きづ会議(集合知ネットワーク構築プロジェクト)

後援: 国立研究開発法人理化学研究所

問合せ先: 公益財団法人国際高等研究所 Tel:0774-73-4000

e-mail: iias_cjpsymposium@iias.or.jp

